

2025
Spring
春号

Branches ism

〈特集〉第21期 指針発表式典

〈Topics〉 Branches の仲間が増えました♪

〈Interview〉 [保育部門] 佐藤友紀さん [看護部門] 村田晶さん

〈Column〉 Mitsue's Column ～みつえのへや～

第21期

指針発表式典

関西：令和7年3月30日開催

九州：令和7年4月6日開催

正社員 135名参加

今回から、九州・沖縄エリアと新たに関西エリアでの式典が行われました。指針発表では皆さん真剣な面持ちで臨みつつ、式が終わると各会場とも和やかなムードに包まれました。

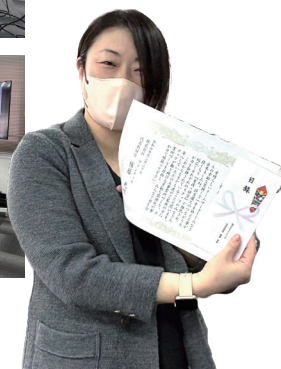
in 関西



関西では、式典の後に「六文銭」の『和牛すき焼き弁当』が振舞われました♪

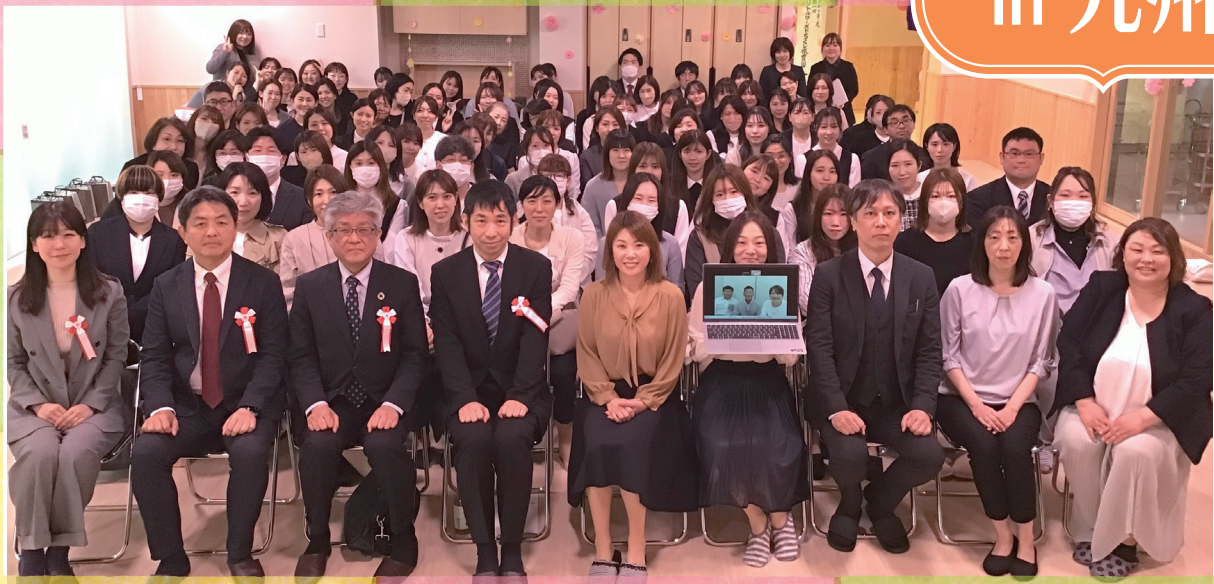


初の開催となる関西での式典。運営支援課と人事の皆さんもリモートで参加しました。



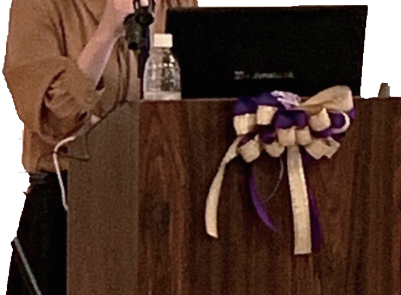
権藤社長からの表彰式も行われ、賞状と目録が手渡されました

in 九州

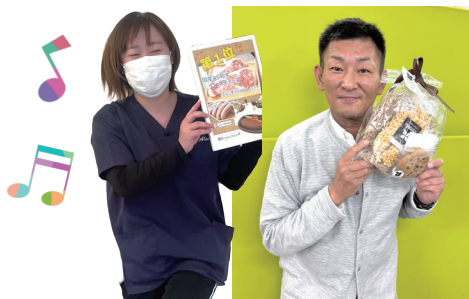


この日の参加者はオンライン参加も含めて、総勢正社員 115 名。式の前後には、会場となった開園間もない「ちくし保育園」の園内を各々見学する姿も

離職ゼロの
賞状と一緒に



北九州スタッフは「黒崎保育園」に（写真左）、沖縄スタッフは「あしたば」（写真上）に集まり、オンラインで参加しました



式典の最後の
「お楽しみ抽選会」！
見事に当選した皆さん、
満面の笑みです



人事課の
皆さんは
大活躍でした



来賓の皆さんにも抽選にご協力いただきました



new

Branchesの仲間が増えました♪

今年に入ってから、Branchesグループに加わった事業所をご紹介します。

ぜひ、ホームページやInstagramも覗いてみてください。



放課後等デイサービス

2025 年
2 月より
Branches
グループへ

今年 2 月より Branches グループに加わった放課後等デイサービス「キッズわん」。横浜市に 5 ヶ所の事業所（鶴見区「たいよう」、金沢区「うみ」、戸塚区「あおぞら」「ほし」、重句型「にじ」）があります。

子どもたち一人ひとりの発達段階に合わせた個別療育計画に基づき、多様なプログラムを提供しています。



日常生活訓練、学習支援、運動療育などを通して、自立と成長を支援しています



キッズわんの
ホームページも
ぜひ覗いてみて♪



毎日、子どもたちが楽しみにしている「おやつタイム」（写真左）。天気の良い日は目の前の運動場で屋外遊びも♪



福岡市立屋形原特別支援学校 放課後等支援 「どんぐりルーム」

2025 年
4 月より
委託運営中

福岡市立屋形原特別支援学校に通う子どもたちの放課後や休日の居場所として開設された「どんぐりルーム」。アットホームな環境で、一人ひとりに寄り添いながら遊びや活動を通して成長を支援していきます。ご家族のレスパイトにも貢献する大切な取り組みです。

今年4月より、福岡市よりBranchesが委託運営する運びとなりました。

認可保育園



リトルワールド
ちくしほいくえん

2025 年
4 月より
開園中

先月、福岡県筑紫野市に新設された認可保育園で、Branchesの式典会場にもなりました。インクルーシブ保育の実現を掲げ、医療的ケア児の受け入れも行っています。

多くの歴史と文化にも恵まれた筑紫野の風土の中で、子どもたちと共に郷土愛を育んでいく、これからの取り組みが楽しい保育園です。



スタッフインタビュー

ほい！スタッフ vol.15

今回は、リトルワールドおおくぼ園の副主任・佐藤友紀先生にご登場いただきます。以前は調理師として保育園の給食を作っていた経歴も。どんなお話が聞けるのでしょうか。

リトルワールド
おおくぼ園

副主任
佐藤 友紀先生



保育士と調理師の二刀流！

中：以前は調理師として保育園の給食を作られていたそうですが。

佐：はい、保育の仕事をする中で給食と子どもたちの関係に大切さを感じ、調理の世界に飛び込みました。5年ほど経験させていただきましたが、保育とはまた別の苦労ややりがいがあることが分かりました。

中：現在は保育のお仕事に戻られていますが、調理経験を活かしたアイデアなど出されてるのですか？



▲ 給食は時間との勝負！
調理担当していた頃

佐：今は保育の方に専念して、現在お任せしてしている調理の先生がやりやすい環境を皆で協力してつくれたらいいなと思っています。

実はこの4月から、おおくぼ園の給食スタイルが大きく変わったんです。以前にも増して食物アレルギーを持つ子どもが増えるなか、それぞれバラバラのメニュー。「これ美味しいね！」を皆んなで共有して欲しいという思いから『三大（乳・卵・小麦）アレルゲン』に対応したメニューになりました。

中：素晴らしい取り組みですね。子どもたちにとっての給食の時間も変わるのではないのでしょうか。

我が子が園内にいることをつい忘れてしまう!? 頼れる環境の母子同園

中：母子同園制度を活用されているそうですが、いかがですか？

佐：子どもは2歳の男の子なのですが、有難いことにすぐに園のお友だちや先生と馴染んで私の手を煩わすことはなかったです。先生たちも他の園児たちと同じように接してくださるお陰で、私も安心して自分の仕事に専念することが出来ています。バタバタと自分に余裕がない時は、園内に我が子がいること忘れちゃうほどです（笑）

「心配をよそに、息子はあっさり馴染んでくれました」と友紀先生



大きな夢は沖縄への移住…



中：オフの日はどのように過ごされているんですか？

佐：近くの公園でボール遊びなどでのんびり過ごすくらいですが、息子はとても楽しそうで、私自身もリフレッシュできるひとときなんです。

中：リフレッシュといえば、沖縄がお好きだと聞きました。

佐：沖縄のあの空気感が好きで、昔はよく旅行しました。もちろん、すぐには難しいですが、いつか沖縄に移住できたら幸せだろうな～と思っています。大きな夢としてですが（笑）

◀ 可愛いこの笑顔も、
友紀さんの癒しに

医療的ケア児の受入れに加え、三大アレルゲンへの対応給食への取り組みをスタートさせるなど、インクルーシブ保育に力を注ぐ「リトルワールドおおくぼ園」。会話の随所から園への愛が溢れている友紀先生をはじめ、現場スタッフの皆さんの強い思いがあるからこそ出来るのだなと改めて感じました。

スタッフインタビュー

かんごスタッフ Vol.15

得意なことに、ものづくり（編みぐるみ）と空手を上げてくれた村田さん。静・動を併せ持った人物なのではないでしょうか、気になります。

ありすの家
小倉北

管理者
村田 晶さん



あの人気ドラマの影響で、NICU へ!?

中：今の仕事に至った経緯などをお聞かせください。

村：子どもの頃からの夢だった看護師になったある時、ドラマ『コウノトリ』の影響で産科や NICU（新生児集中治療室）への関心が深まりました。働きながら生看護師の資格を取得し、念願の NICU 勤務へ。

中：夢を叶えられた後、現在のデイケアのお仕事に移られた理由は何ですか？

村：NICU で子どもたちをサポート出来るのは大体1歳くらいまで。その後は退院したり、小児科へ移っていきます。NICU を出たその後の様子も気になり始めて、長期的な視点で子どもたちの成長と療育をサポート出来る、今の仕事に辿りつきました。

「この仕事はいろんな側面から子どもたちに関わる事が出来るんです」

中：NICU と今のお仕事では、また違った大変さ、やり甲斐はありますか？

村：前職と違うのは、同じ子どもたちに毎日・毎週、2 年近く密接に関わっていきます。その中で、その子の強み（例えば、ちょっとした手の動きがコミュニケーションツールになるかも等）を見つけて、お母さんに伝えてあげると、とても喜ばれるんです。そんな時にやり甲斐を感じますね。

あとは、多職種が集まっている職場なので、チームでその子を良い状態へ持っていけるのも良いところです。一方で、自身の専門職に関わらず、玩具など手作りしてみたりと病棟では経験できなかったこともあり、いろんな側面から子どもたちに関わる事が出来るのも魅力です。

「気づけば一家で空手をやってみました」（笑）

中：プライベートでは、随分長く空手をされて、現在は監督も務められているとか？

村：小学4年生の頃から始めて、黒帯の段位は三段です。元々空手経験があった父が8年前に道場を開きました。さすがに妊婦が空手をやることは厳しいので監督業務に回っていますが、見ていると自分も動きたくてきます！

中：現在1歳のお子さんも、この先は空手の道に？

村：いつも空手の現場に連れて行っていますが、どうでしょうねえ。実は夫もやり始めて、気づけば親兄弟の家族みんなが空手をやっているという（笑）



村田さん手作りの編みぐるみの熊とそうき君のニューボンフォト♡



普段の柔らかいイメージとは違い、道着姿の凛々しい村田さん。

7月半ばからは2人目のお子さんの出産で産休に入るので、それまでに事務所の業務を安定させたいと責任感を覗かせる村田さん。空手、旅行とアクティブにオフの時間を過ごすことが、忙しい業務を乗り切る秘訣だと語ってくれました。常に前向きで頑張る姿勢が伝わってくるインタビューでした。

台湾旅行の際に訪れた九份。写真は「千と千尋の神隠し」のモデルと言われている茶屋



ブランチェス公式 LINE の 便利な使い方

今回は、意外に知らない方が多い、ブランチェス公式 LINE の
便利な使い方をご紹介します。ぜひ、ご活用ください！

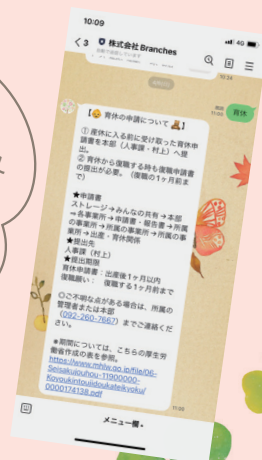


「産休」「育休」「傷病手当」など 各種申請について

「産休」「育休」など調べたいワードを
入力して送信すると、申請の条件や手順
などが表示されます。

あわせて、条件などが詳しく解説してあ
るホームページのリンクも付けています
ので、こちらも参考にご覧ください。

その他、
皆さんからの問合せや
相談が多い案件を運営支援課
にピックアップしてもらい、順次
公式 LINE へ登録していく予定
です。お楽しみに。



Mitsue's Column ~みつえのへや~

今回はみんなに、私が日頃から大切にしている「運動」についてのお話。

健康な体は、仕事においても、プライベートにおいても、充実した毎日を送るための土台。

私も年齢を重ねるにつれて強く実感！そこで最近、特に意識して取り組んでいるのが「股関節」の
運動です。

股関節は、立つ、歩く、座るといった日常的な動作、スポーツ
や様々な活動においても非常に重要な役割を果たしていますが、どうしても股関節周りの筋肉が硬くなりやすく、可動域も
狭まってしまいがち。

私がジムで行っている股関節のトレーニングは、写真のよう
な、体をねじる動きを取り入れたものです。

股関節周りをじんわり伸ばし、継続することで、股関節の可
動域が広がります。また、血行促進にも繋がり、冷え性の改
善や代謝アップにも効果が期待できるそうです。



ぜひ、
取り入れてみてね。

● 編集後記 ●

今回初めて式典へ参加させていただきました。指針発表
では絵に描いたような緊張ぶりを、皆さんに披露してしま
いました(笑)。ところで、皆さんのお手元に渡った『指針書』
について。会社の現状や目指している方向(方針)はも
ちろん、各種申請などの手順や窓口も記した便利な冊子
となっています。ぜひフル活用してください。(中川内)

◎取材・記事・編集

営業本部広報企画課：中川内 さおり、小田代 利恵

取材協力：佐藤友紀先生、村田晶さん

◎ご意見・お問い合わせは



営業本部広報企画課まで

＼ぜひ感想をお寄せください／



社報誌感想フォーム



公式 LINE アカウント
ご意見箱からどうぞ。

まずは
お友だち
登録♪

LINE